

①学会・研修会・講習会等の名称：

脊柱の単純 X 線の読影と臨床への応用

②日 時：2016年7月10日（日）10:00～16:00（受付9:30～）

③内 容：

二足歩行を獲得した人類は、一番高い場所に一番重要な頭部（脳）が位置しており、脊柱はその脳を支えています。脊柱の可動性の減少、支持性の低下は姿勢変化に関与し、その個人の動作や生活に影響を与えます。また、腰痛の約8割は明確な原因が不明であると言われています。

単純 X 線や MRI で骨の変形や椎間板の変性が判明したところで、実際の臨床像と一致しないことの方が多く、局所の状態だけを観察していても病態は掴めません。変性疾患において、単純 X 線を確認する意味があるのか？という疑問さえ浮かび上がります。

本講義では、単純 X 線からどのような情報を得られるのか？それを基にどんな理学所見が確認できるのか？さらに、治療への応用について私なりの解釈で説明していきます。

④講 師：[岡西 尚人 先生](#)

（平針かとう整形外科 リハビリテーション科 理学療法室 室長・理学療法士）

⑤会 場：IMY ホール 6階 第3会議室

⑥受講費：12,500円（税込）

⑦定 員：60名

⑧申込先：[株式会社 gene ホームページ](#)よりお願い致します。

⑨締 切：定員になり次第締め切り

⑩主 催：株式会社 g e n e（愛知県士会後援依頼申請中）